

## とときょう すくわくプログラム活動報告書/5 歳児

所在	東京都中央区晴海 5-3-2 B 棟 1F
園名	ポピンズナーサリースクール HARUMI FLAG PORT VILLAGE

### 1. 活動のテーマ

<テーマ>

楽器の音、奏でる音の世界を楽しもう

<テーマの設定理由>

5 歳児クラスは楽器遊びを沢山行い『マラカス作り』『カスタネット作り』など、音の出る楽器を作ったり、手や身体を使った音遊びや生活の中にも様々な『音』があることを知り、日常の中に音と関わる経験を多く持ちました。

歌うことも大好きで、自分ひとりで歌う歌声と、お友達と一緒に歌う楽しさも知りました。

小学校へ行った際に『ピアノカ・音楽室にあるような楽器』に憧れを持ったことで、楽器への興味へと繋がったためテーマに選びました。

### 2. 活動スケジュール

- ・6月-8月 音遊び① 音階で歌ってみよう
- ・9月-11月 音遊び② ピアノカの音を出してみる、曲を演奏する
- ・12月 楽器に触れる、音楽会に向けて合奏練習
- ・1月-2月 舞台の上で発表(2回)

### 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

(活動のためにどのような環境を設定したか、準備した素材や道具)

ピアノ、小太鼓、中太鼓、大太鼓、木琴、鉄琴、シンバル、ハンドベル

### 4. 探究活動の実践

#### <活動の内容>

楽器に興味を持ち、実際に触れ、音を奏でる。

それぞれの楽器の音や鳴らし方によっての音の違いに気づき、みんなで一つの「演奏」を行う。

一人一人違う音がある。一人で鳴らす音も、みんなで心を一つに仲間を信じて奏でてみる

(活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等)

- ・音遊び① 「小さな世界」「きらきら星」を音階で歌う
- ・音遊び② ピアノの音を出してみる、「小さな世界」「きらきら星」を演奏する
- ・楽器に触れる(小太鼓、中太鼓、大太鼓、木琴、グロッケン、シンバル、ハンドベル)
- ・音楽会に向けて合奏練習「小さな世界」
- ・舞台の上で合奏披露

①ポピンズ3園合同音楽会開催(月島教育会館 ホール)

②生活発表会で合奏(「小さな世界」お子様の担当楽器は1月の音楽会と変更)

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

## 5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

初めてピアノに触れて音を出せた時、とても嬉しそうな表情をしていました。自分の意思で鳴らしたい音を鳴らせる楽しさを感じていました。しかしそこから音楽会という目標に向かって練習を始めると、自分1人で鳴らすことより、お友だちと一緒にやること、音を揃えることの楽しさを感じるようになりました。保育者に言われたからやるのではなく、自分たちが積極的に音を出せることを楽しむようになりました。

今年度は初めてのすくわく活動ということで、最初の段階で「楽器」という教材を用意しました。そもそも「音」ってなんだろう？と子どもたちと考えるところからのスタートをしていたら、もっとたくさんの発見や広がりが見られたかもしれないと思いました。2年目はもう少し子どもたちと一緒に考える、発見する、広げていくことを大切にして活動していきたいと思っています。

